

**e-Agency**

アクセス解析担当者向けウェビナー

アプリの解析に活かす！  
**GA4による  
アプリ計測の基本**



本船坂 香  
株式会社イー・エージェンシー  
シニアコンサルタント





## 本ウェビナーに関する注意事項

- ・ 本ウェビナーは、弊社(株式会社イー・エージェンシー)とGoogle アナリティクス 360をご契約いただいている企業様に限定で、NDAに基づいて配信いたします。
- ・ ご契約企業様以外の方の視聴、本ウェビナーURLの第三者への共有、ダウンロード、録画、録音、撮影、転載はNDAに違反する行為となります。
- ・ 本内容は、2024年4月時点での情報です。
- ・ 本ウェビナーは、GMP プレミアムサロン限定配信および弊社の社内記録用に録画させていただきます。予めご了承ください。
- ・ オンライン配信となりますので、ご視聴のインターネット環境により、映像や音声がかかる場合がございます。予めご了承ください。



もとふなさか

本船坂 香

株式会社イー・エージェンシー  
データ事業本部  
シニアコンサルタント



司会

灰塚 果苗

株式会社イー・エージェンシー  
データ事業本部  
カスタマーエデュケーション部

アプリの解析に活かす！

# GA4によるアプリ計測の基本

**GA4のアプリ計測は今までと何が違う？**

# 今までのアプリ分析と GA4 でのアプリ分析は何が違うのか？

## 今までの分析



従来のGoogleアナリティクスでは、アプリとウェブのデータは別々に計測されレポートも分断されていました。



## 新しい分析



## Google アナリティクス 4 プロパティ

アプリもウェブも同じ形式で計測され、同じレポートで分析できるようになりました。

## 同じレポートで分析できるようになると……

### 従来



web

ウェブ

ページ	ページビュー数	CV
トップ	1000	-
特集	300	-
商品詳細	500	-
購入完了	50	50



アプリ

スクリーン	スクリーンビュー数	CV
ホーム	800	-
特集	200	-
商品詳細	400	-
購入完了	40	40



### GA4

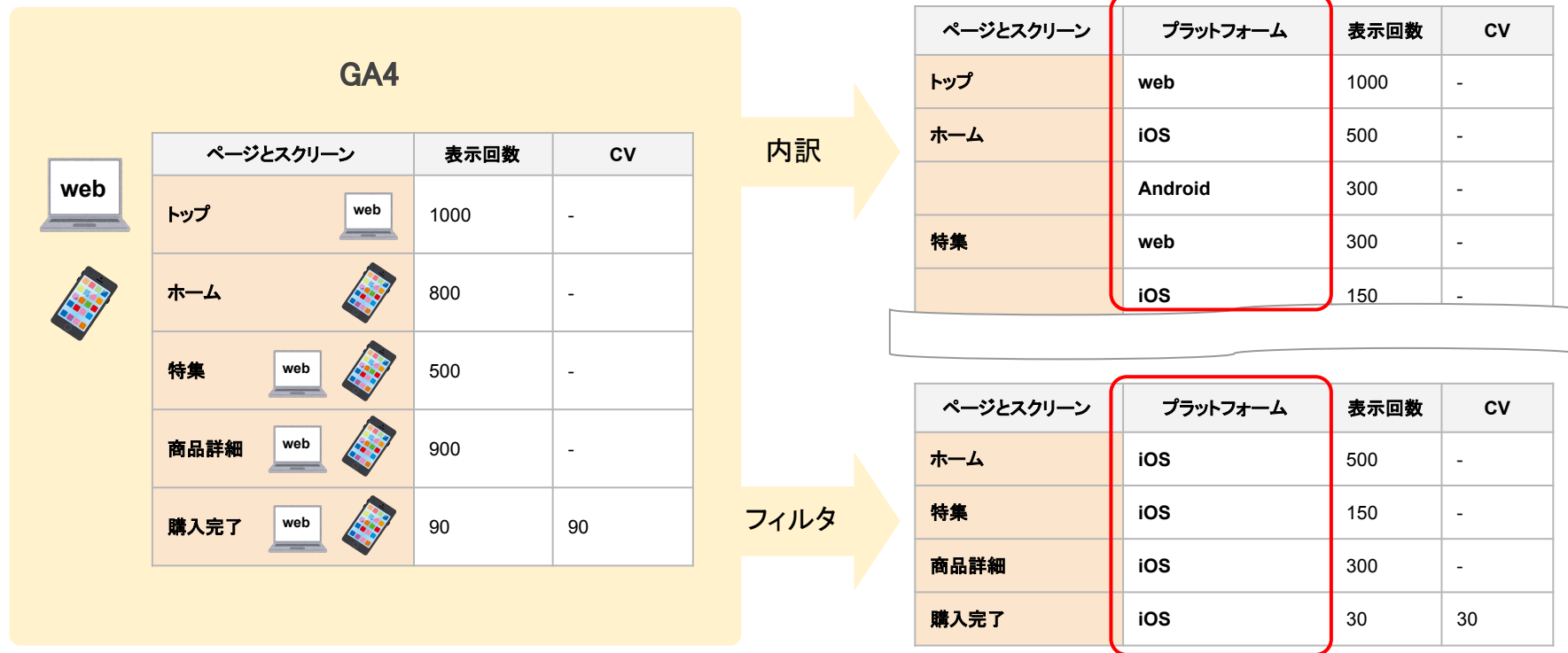


web



ページとスクリーン	表示回数	CV
トップ 	1000	-
ホーム 	800	-
特集  	500	-
商品詳細  	900	-
購入完了  	90	90

## 内訳を確認したり、フィルタで絞り込むことも可能です





## アプリとウェブのユーザーをつなげることも可能



## 従来

- アプリとウェブは別のユーザー
- ウェブではCVされない(検索広告の効果がない)
- アプリのCVはどこ経由かが分からない

## GA4

- アプリとウェブで**同じユーザー**と判断できる
- CVしたユーザーが最初にどこから流入してきたかがわかる

※ アプリ・ウェブ両方でログイン済の場合のみ

※ セッション単位の流入元はアプリとウェブではつながりません

同じレポートで分析できる

つまり

GA4は **アプリとウェブを**  
**横断して分析できる** プラットフォーム

# アプリとウェブサイトの計測の違い

# アプリとウェブでは計測方法が違います



## 「Firebase」と「GA」の違いは？



### Firebaseの機能

アプリ内の行動分析	Google Analytics for Firebase
プッシュ通知の送信	Cloud Messaging
アプリ内メッセージの送信	In-App Messaging
アプリの動作と外観の変更	Remote Config
A/Bテストの実行、分析	A/B Testing
...	...

→ **これがGA4**

## Firebaseの中の一つの機能がGA4のアプリ部分

他のFirebaseの機能を利用して、既にGAで計測できている場合もあります

## Firebase でアプリ計測を始める前の注意点 ①



### Firebase SDK

Firebase公式が用意しているSDKが対応している開発言語

	開発言語
iOS	SwiftUI、Swift、Objective-C
Android	Kotlin、Java
その他	Flutter、ウェブアプリ

上記以外の言語で開発されている場合、各ツールがプラグイン等を用意していれば計測できることもあります。(Firebase公式のサポート情報なし)

## Firebase でアプリ計測を始める前の注意点 ②

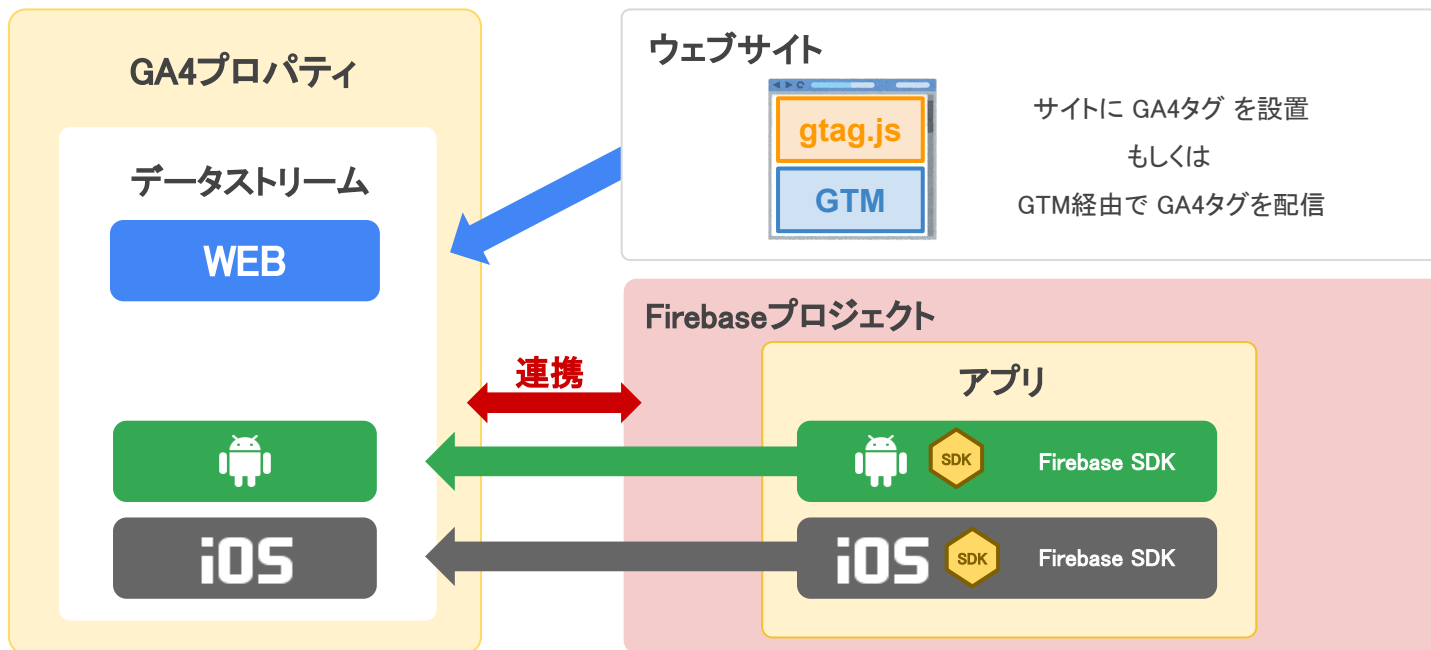


Firestore SDK

GTM

- アプリ用のGTMもありますが、ウェブと違って **アプリ用GTMだけでは計測できません**
- Firebase SDK が発生させたイベントを、GTMが加工してFirebaseに送信
  - GTMで加工できるイベントには制限があります
  - GTM経由では送信できないイベントがあります

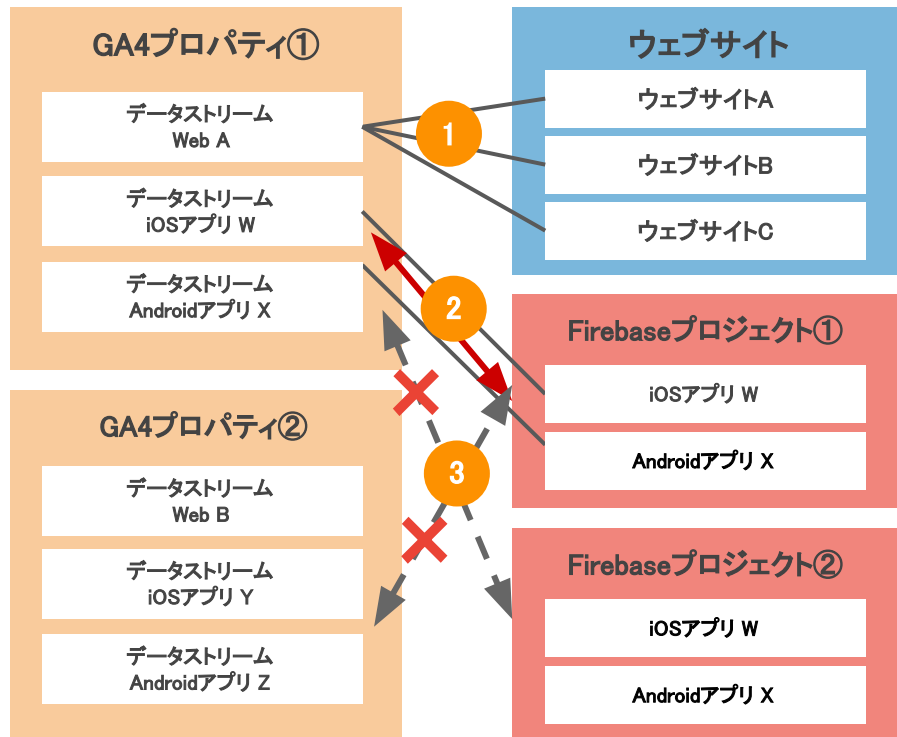
# アプリのデータはどのように GA4 に届くのか？



Firebaseでアナリティクスデータを閲覧するためにはGA4プロパティとの連携が必要です。



## Firebase と GA4 を連携する際の注意点



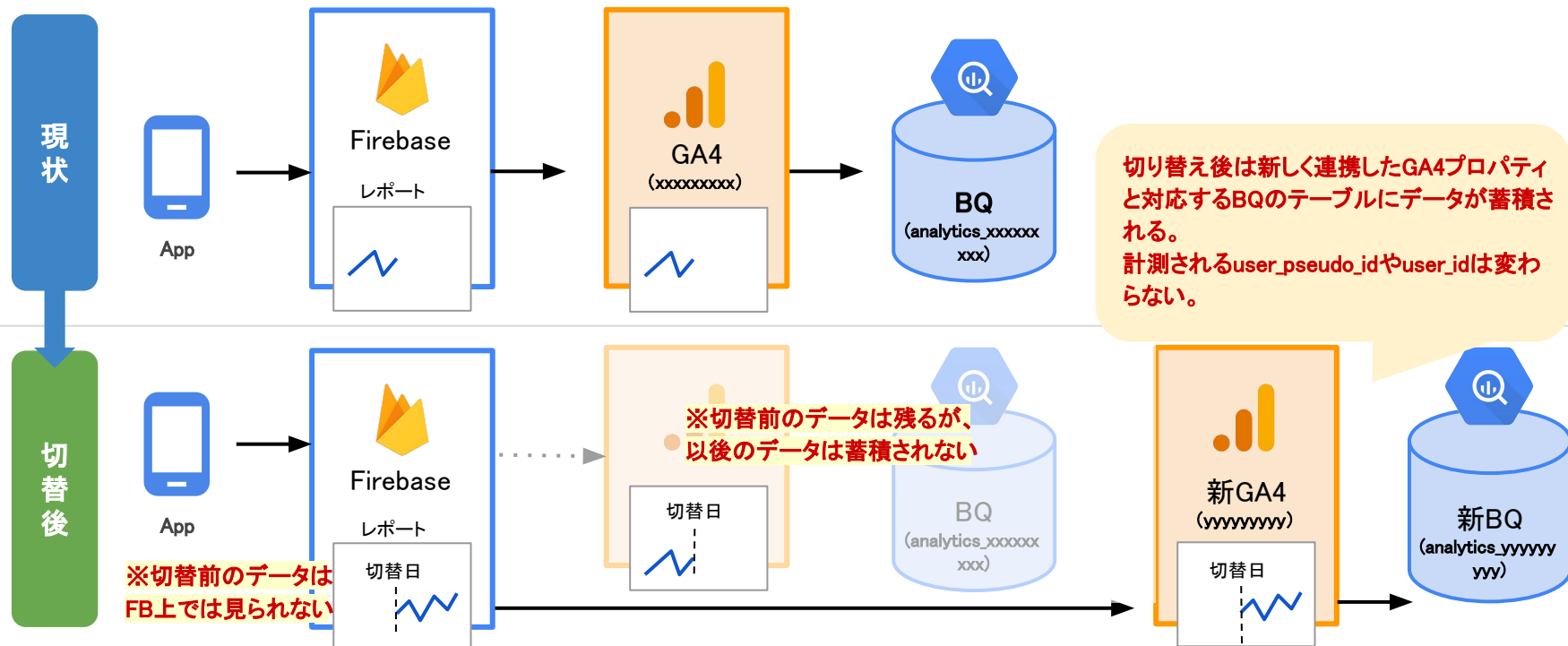
1 ウェブのデータストリームは、1つのデータストリームで複数のウェブサイトを計測することが可能

2 Firebaseプロジェクトに登録されているアプリが、そのまま GA4 のアプリデータストリームになる

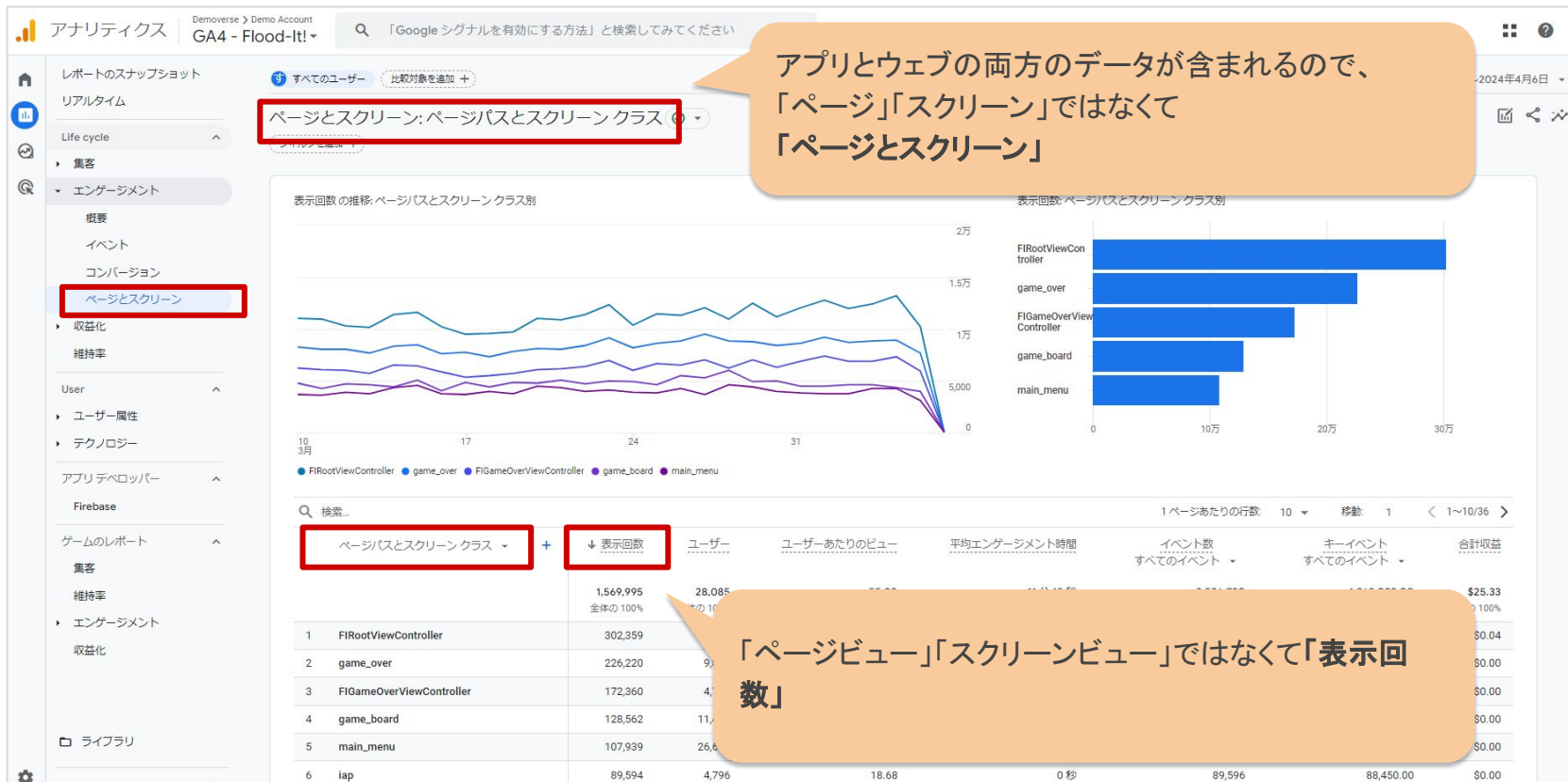
3 GA4プロパティと Firebaseプロジェクトは **1:1** での連携

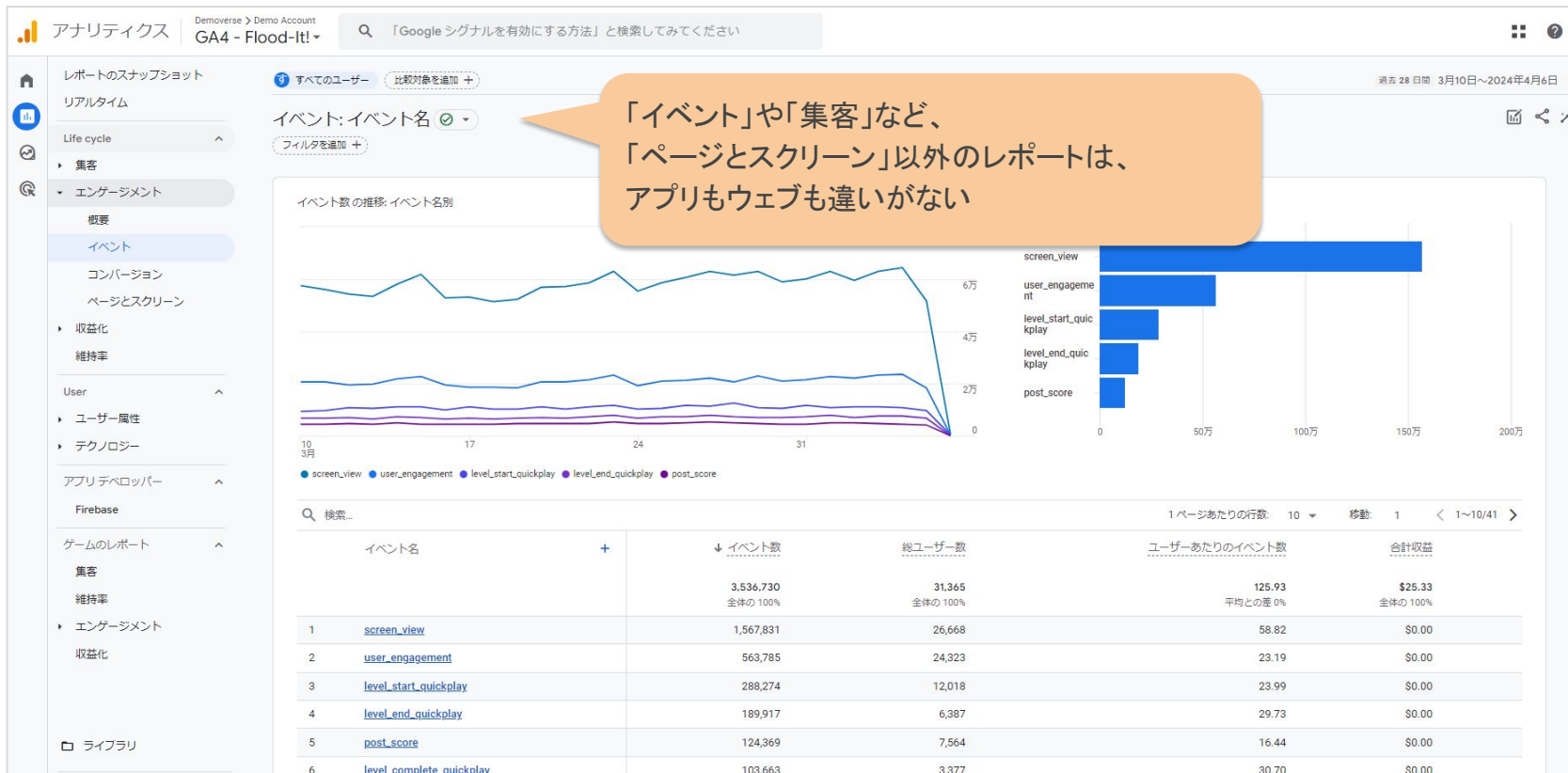
- 一つのプロパティに複数の Firebaseプロジェクトを連携できない
- 一つのアプリは、一つのプロパティでしか計測できない

## Firebase と GA4 の連携を切り替えると



**GA4でアプリのどのようなデータが見られるか？**





## 自動で収集されるイベント

自動的に収集されるイベントは、アプリの基本的な操作によって発生します。

Firebase SDK を使用していれば、これらのイベントを収集する**コードを追加で記述する必要はありません。**

### ■ 自動イベントの一覧

[GA4] 自動収集イベント - アナリティクス ヘルプ

<https://support.google.com/analytics/answer/9234069>

### 自動イベントの一例

イベント名	発生するタイミング
first_open	ユーザーがアプリをインストールまたは再インストールした後に、初めて起動したとき。
app_remove	アプリのパッケージが Android 搭載端末から削除または「アンインストール」されたとき。
app_update	新しいバージョンに更新されたアプリが再起動したとき。
screen_view	スクリーンの遷移が起こったとき。
in_app_purchase	iTunes の App Store または Google Play で処理されるアプリ内購入をユーザーが完了したとき。
notification_open	FCM から送信された通知をユーザーが開いたとき。
ad_click	ユーザーが広告をクリックしたとき。

## アプリ側の実装(開発)が必要なイベント

- 推奨イベント

- GA4 があらかじめ決めているイベント名ですが、実装が必要です
- 一部の推奨イベントの通りに実装すると、eコマースレポートやアプリレポートのように、専用のレポートが利用できます

- カスタムイベント

- アプリとウェブで同じ行動の場合は、両方のイベント名を合わせると分析しやすくなります
- (逆に)異なる行動を、同じイベント名で計測しないよう注意しましょう

※アプリにはウェブの「拡張計測機能イベント(GA4 管理画面で設定できるイベント)」に相当するものではありません

# アプリ計測時の注意点



## アプリ側の実装(開発)が必要な項目

- User-ID

- アプリとウェブでユーザーをつなげるには、アプリとウェブの両方で実装が必要です
- User-IDとして送る値は、ウェブと揃えましょう

- 失敗例

- ウェブ用の会員IDとアプリ用の会員IDが分かれている
- 片方はハッシュ化した値、片方はそのままの値を送信

- スクリーン名

- 自動で計測されるスクリーンビューには、「スクリーン名」が入りません
- 「スクリーン名」を計測したい場合は、個別に実装が必要です

## アプリ側の実装(開発)が必要な項目

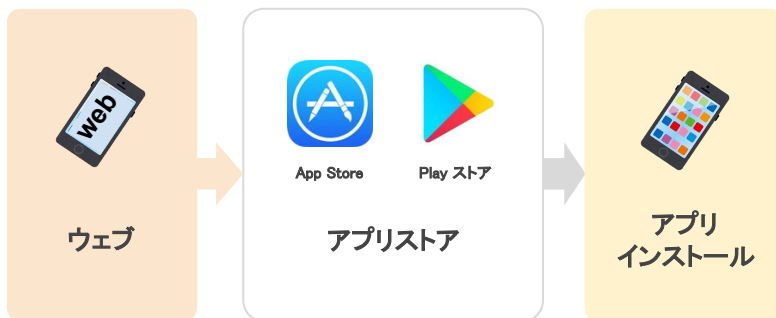
### ● 流入元計測

- OSによって挙動が若干変わりますが、基本的に何も設定しなければアプリの参照元/メディアは (direct)/(none) となることが多いです
- ウェブと違って、アプリを起動するリンクにutmパラメータを付けただけでは流入元として計測されないパターンもあるので注意が必要です

### ● Webview計測

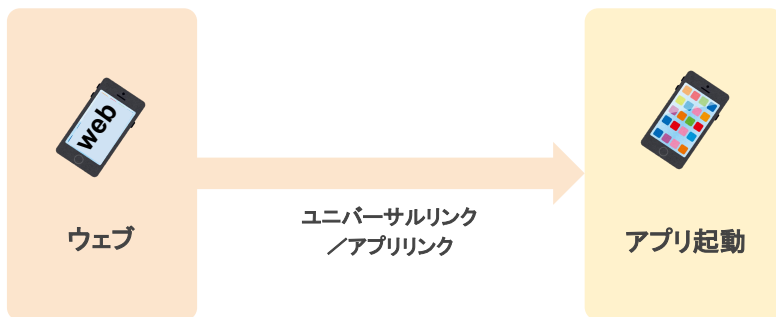
- アプリ内Webviewは、何もしないとウェブとしてウェブ側のストリームで計測されます
- アプリ内の行動としてアプリストリームで計測したい場合は、実装が必要です

## アプリ未インストールの場合の一例



- この例の計測には Firebase Dynamic Links が使われることが多かったのですが、2025年8月にサービス終了となります
- 今後は他のディープリンク サービス のご利用をご検討ください
- Android のみ Google広告連携や PlayキャンペーンURLを利用して計測可能です

## アプリインストール済みの場合の一例



- ユニバーサルリンク(iOS)または Androidアプリリンク を実装して、utmパラメータを含めることで計測可能です。

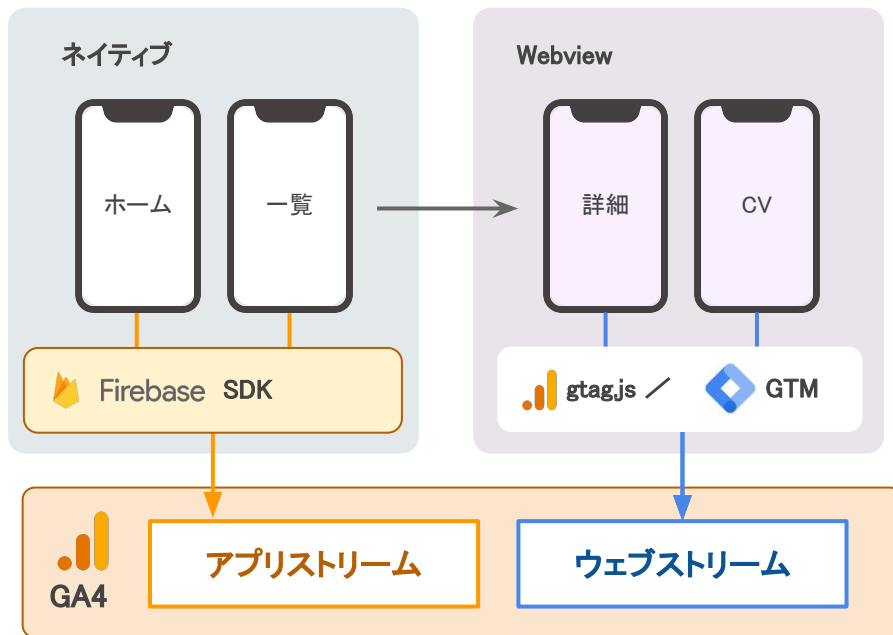
▼参考:[GA4] アプリ コンバージョンを関連付ける方法 - アナリティクス ヘルプ  
<https://support.google.com/analytics/answer/10311900>

## 特別な設定を行わない場合の計測

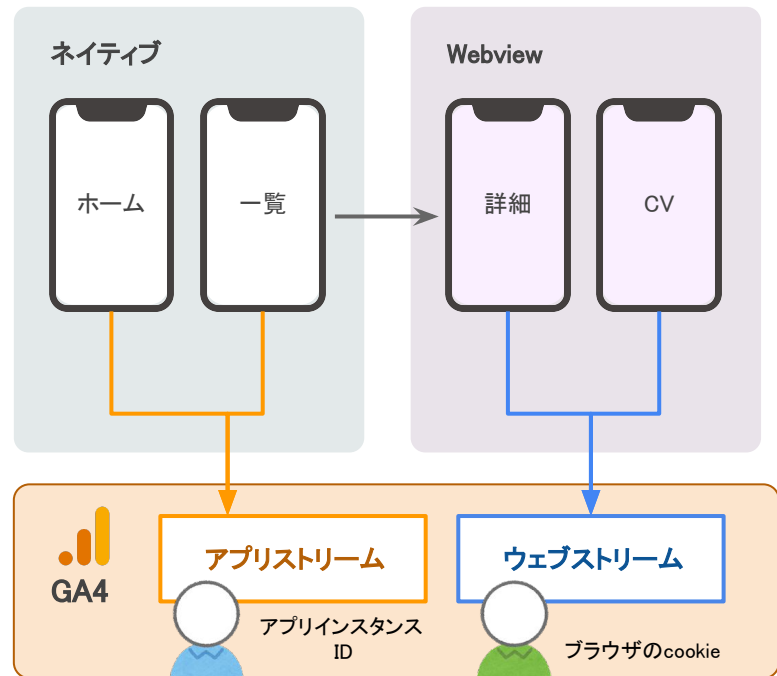
## &lt;ネイティブのみ&gt;



## &lt;ネイティブ+Webview&gt;



### <ログインなし>

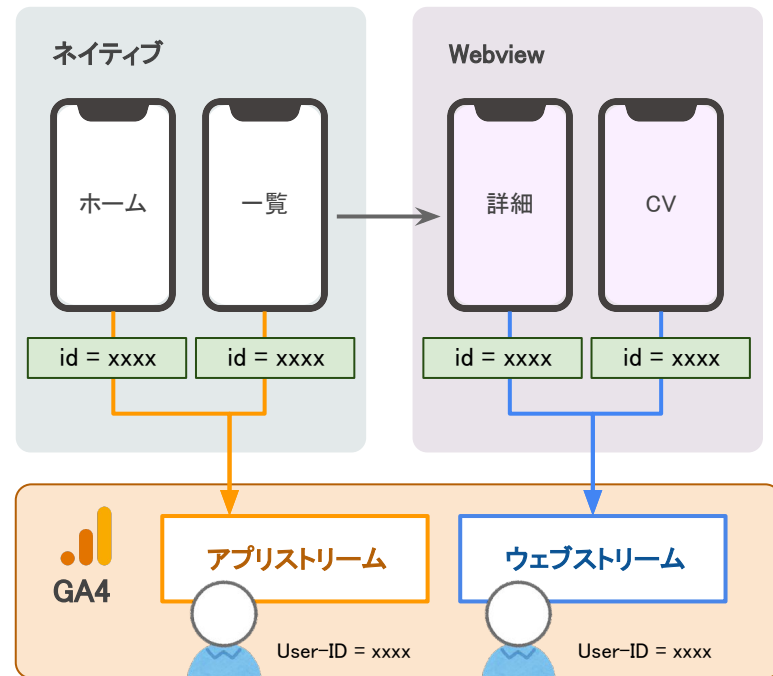


別ユーザーとなる



### <ログインあり>

※ ログイン=user-idの送信

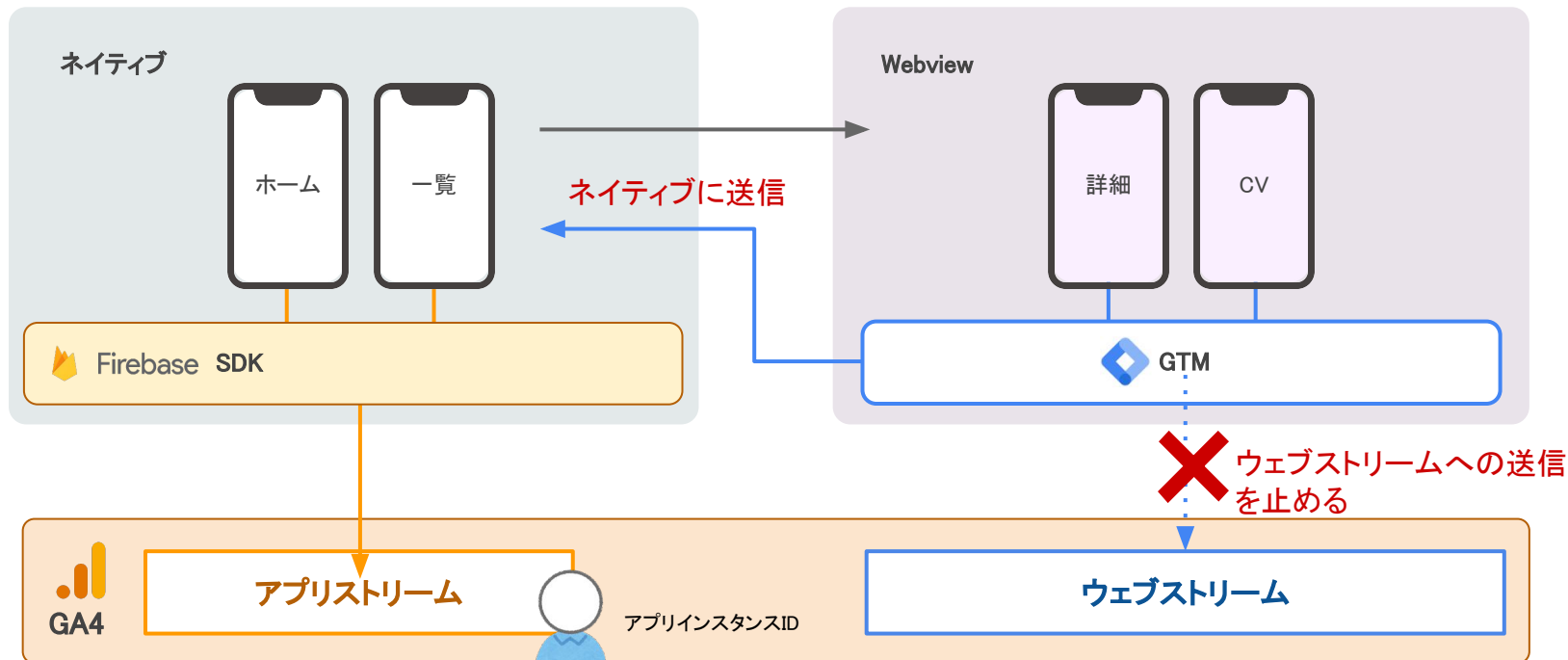


同一ユーザー



ただし、ストリームが異なるのでセッションはつながらない

## 未ログインユーザーや、セッションをつなぐ方法はあるか？



# まとめ

## GA4 はアプリとウェブを横断して分析できるプラットフォーム

- アプリとウェブを分断せずに一つのレポートで一貫して計測することで、複数デバイスに渡るユーザー行動を途切れさせずに計測・分析できるようになります
- GA4 のレポートは、アプリもウェブと同じなので、シームレスに分析できます
- とはいえアプリ特有の注意点もありますので、何かお困りの際はぜひ弊社にご相談ください

**弊社はアプリ計測・分析に関する課題解決をご支援いたします！**

Google Analytics for Firebase  
サポート

※ 追加サポート(ゴールドプラン)

アプリの計測・分析環境  
基盤構築支援

Firebase  
マーケティング活用支援



## アプリの計測・分析環境基盤 構築支援の事例

### アプリの主な種類

- eコマース
  - ファッション
  - 化粧品
  - 小売
- 旅行系
- 人材系
- メディア系
- 金融系 ……等

### 計測の範囲

- ネイティブ部分のみ
- ネイティブとWebviewの横断計測
- アプリとウェブの一貫した計測

### ご支援内容

- 計測の要件定義・設計
- 開発会社様向け実装指示書作成
- 開発会社様実装後の数値検証

# マーケティング活用支援: パナソニック様 事例記事の紹介

アプリの改善や商品開発の参考データとして使えるように  
商品購入からアプリ利用まで一気通貫したカスタマージャーニーを可視化

「商品購入前のWebサイトチェック」「購入後のアプリ詳細ページへのアクセス」「その後のアプリストアでのダウンロード」「アプリ内で機器登録をする」までの長いカスタマージャーニーにおいて、さまざまなデータを取得し、それらを統合して分析。



パナソニック様 Looker Studio導入・データ活用事例

## パナソニック様 Looker Studio導入・データ活用事例

データに基づいて議論できるデジタルマーケティング集団へ

[https://premium-salon.e-agency.co.jp/case/20230629\\_01](https://premium-salon.e-agency.co.jp/case/20230629_01)

おもてなしを科学する

*e-Agency*

ご案内の機会を頂戴しまして、誠に有難うございました。

Googleアナリティクス360の運用・活用を通じて、成果最大化に貢献できるよう尽力してまいります。

ご検討の程、何卒宜しくお願い申し上げます。